



文：小川 康成

## ～自動車保険 ドライブレコーダーの活用～

こんにちは、庭の梅が満開になり、花粉も全盛期のこの頃(笑)いかがお過ごしでしょうか。  
 私は花粉症のため、毎年この時期は、気持ち良い春を感じながらも心から喜べない複雑な気分です。  
 花粉症の方は、きっと一緒ではないでしょうか  
 さて、自動車保険で近年注目されているドライブレコーダーですが、各社から特約を申し込むとドライブレコーダー本体が貸与されるサービスが展開されています。  
 今日は今注目のドライブレコーダーが「事故の解決にどのように役に立っているのか？」についてご案内します。



### 事例① 相手の無茶な主張に対し反証ができた事例

交差点の手前で停車した所、前方の車が突然バックを始め衝突  
 お客様の車は完全に停止していたが、相手方はお客様も動いていたと主張



事故映像により、お客様の車は完全に停止していた事が証明され  
 相手方の過失 100%で示談が成立しました

解説：本ケースはドライブレコーダーが無ければ、双方の主張が全く食い違うため、解決まで長引く可能性が大きかったケースでしたが、画像に相手車のバックランプとバックする様子がはっきりと映っており、こちら側の主張が正しい事が立証でき、**結果、保険を使用しなくて済みました。**

### 事例② 車線変更中の衝突でウインカーの点滅回数が確認できた事例

お客様＝直進：相手＝車線変更

進路変更の合図は「3秒前」（道交法 21 条）と定められており、車線変更前に最低でも 3 回以上ウインカーの点滅が必要です。このケースでの過失割合は「お客様＝30%：相手＝70%」が基本となる。



事故映像により、相手車の点滅は 1～2 回。ウインカー無しの判断となり、過失割合を 10 対 90 へ修正。お客様有利で示談が成立しました。

解説：本ケースはドライブレコーダーが無ければ、ウインカーを出した回数までは双方の記憶では判別できない為、基本の 30:70 での解決になりかねませんでした。**画像検証の結果、お客様優位で解決できました。**

- 相手がある事故の場合、事故状況の食い違いから過失割合がなかなか決まらないことがあります。
- ドライブレコーダーの映像で事故状況が確認できると事実の客観的な把握が即可能になり、早期解決に繋がります。自分の身を守るうえでも有効な手段と言えます。

## メンバー 近況報告

### 家具作り

新生活を始めて二ヶ月が経ちました。家電が揃ってきて、次は家具を買うことになりました！インターネットで注文し、家に届くということだったので待っていると棚やテーブルを買ったはずがすごく薄い箱が届き、開けてみると自分で組み立てが必要なものが入っていました。工作は好きで得意な方なので、まあすぐに出来るだろうと思っていましたが、いざ開けて作ってみると一つ一つのパーツが大きいのもありなかなかの重労働で、棚一つ作るのに2時間近くかかってしまいました…。

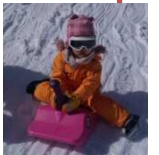


蝶番をつけるのが一番大変で、木にねじをつけるだけで手がぱんぱんになってしまいました。一つ目の棚をつくったときは組み立てたりするのにバタバタして大変でしたが、だんだんと慣れてきてねじをつけたり組み立てもスムーズに出来るようになり、説明書に書いてある所要時間より短く作ることができました！あんまり使わない筋肉を使ったようで次の日に筋肉痛になってしまいました。もう少し欲しいものがあるのでまた作ろうと思います！ 岩瀬 英之



### 娘の初めてのゲレンデ☆

2歳になった娘がスキーをしたり、雪遊びしているテレビを見て「ここ行きたい」と言ったことをきっかけに、今年は雪があまり積もらなく雪遊びができなかったので、“スキー場に行こう”と気合を入れ、娘のウェアやゴーグルなどいろいろ揃え、ファミリーゲレンデの駒ヶ根高原スキー場に行ってきました。早朝に出発したので車中で寝るかなと思っていたら、わくわくしているのか少ししか寝ませんでした。ウェアを着て準備をしていざゲレンデに。ゲレンデに着くと「わぁ☆」と初めて見る雪一面の景色に感動していました。雪の上をざくざくブーツで楽しそうに歩いていました。朝1番だったのでほとんど人がいなくて貸切状態。さっそく主人と2人でそりをすると、「もう一回！」と気に入って何回も滑っていました。無料レンタルのそりがいくつか種類があり、1人乗りのそりを指さして「これやる」と言って、できないだろうと思ったのですが、少し乗せてみたら意外にも上手に乗って1人で楽しそうに滑っていました。疲れて雪遊びまではできず、午前中で帰ることに。家に着くまでぐっすり寝ていました。娘は楽しかったようで「もう一回行く」と何回も言っていたので、来年も連れてあげようと思います。私も、9年ぶりにショートスキーを滑ったのですが、意外と滑れて2本くらい滑ったら感覚を思い出し、とても楽しめました。 古川



### 10連休のGW

小川 真紀

今年のゴールデンウィークは、天皇陛下の退位や新天皇の即位など皇位継承の儀式と重なり、過去最長の10連休になる方が多いと思われそうですが、予定立てられましたか？心待ちにされている方が多い中、休日に忙しいサービス業従事者の方は、お休みが取りにくい、時給制でお仕事されている方は、減収に繋がるなど色々ありますね。大型連休は経済への恩恵も大きいですが、それに伴い生活上の問題も例年以上に深刻で連休が近づくにつれ、最近色々ニュースになっていますね。

休日に病気やケガをした場合の医療機関の受け入れ体制、家庭ゴミの休日の収集、ライフラインの安定供給や事故対応の体制、お仕事をされる方のお子さんの保育受け入れ体制、授業日数が確保出来ない小中学校の長期休暇からの振替え等など、お仕事や学校が休みで嬉しいだけでは無く、深く考えて

みるとどうなるのかな？と思う事が多々有ります。やはり予想通り、1年生の娘に「学校がお休みで嬉しいな。どこか遊びに行きたいな」と言われたので、旅行などを調べましたが、既にツアーは売り切れていたり、航空運賃は例年の2倍になっていました。高速道路の渋滞や観光地の混雑が予想されますが、ツアー旅行は諦め、その中近場で過ごしたいと思っています。

計画はお早めに！

